

4 本製品の取り付け方法

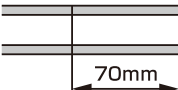
H1 方式

①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※フローティンググインナーウェイトが付いている場合は取り外すか市販の貴通ハンドルに付け替えてください。

②純正ハンドル内が貫通しており奥行きが70mm以内に干渉するものが無い事を確認ください。

ハンドル内部にハンドルエンド部から奥行き70mm以内に干渉するものがないか確認ください。



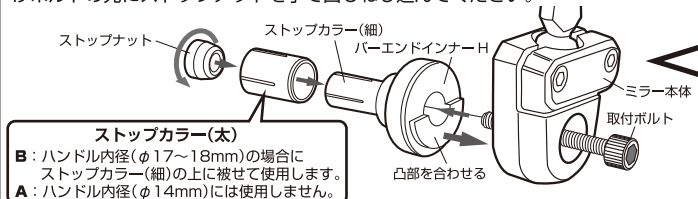
③ハンドル内径を測り(Φ14mm、Φ17～18mm)である事を確認ください。

A: ハンドル内径(Φ14mm)の場合 B: ハンドル内径(Φ17～18mm)の場合



④H1 取付具を組みます。

H1 取付具は仮組みされていますので、取り付けボルトを回して外してください。ミラー本体にストップカラー(細)＋バーエンドインナーHを組んだものの半円の凹凸部をはめて、そこに取り付けボルトを差し込みストップカラーから出ている取り付けボルトの先にストップナットを手で回しねじ込んでください。

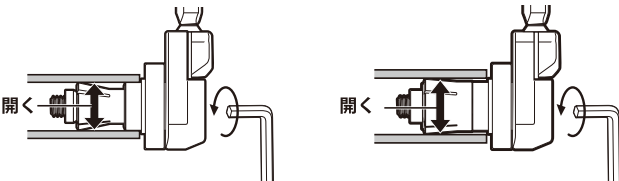


Point!

※ハンドル内部に取り付け部品の挿入部を挿入し取付ボルトをまわす事でカラーが開きハンドル内に固定される構造です。取付ボルトをまわしミラーが回転し落ちない位に仮取り付けをします。

《ストップカラーが開きバーエンドミラーを固定します。》

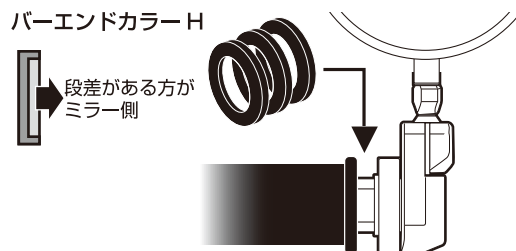
●ハンドル内径Φ14mmに対応 ストップカラー(細)のみ ●ハンドル内径Φ17～Φ18mmに対応 ストップカラー(細)＋(太)



取り付けボルトが締まらず取り付けにくい場合

①ナットを軽くストップカラー(細)に叩き込み、ハンドル内部の径に近づけます。
②取り付けボルト先端とストップカラーのネジ部に潤滑油を薄く塗布します。
③ハンドルバーに差し込み取り付けボルトを締めます。

※1部の車両でグリップエンドと取り付け部の間に段差が出来る事があります。その際にはバーエンドカラーHを隙間の部分に入れて段差が無くなるよう調整ください。(穴が大きい方をバーエンド取り付け部側にして取り付け)グリップエンドと取り付け部の間はアクセル側(右)とクラッチ側(左)では違います。間隔に合わせてバーエンドカラーを入れて段差が目立たぬよう調整ください。



装着車の取り付け条件に合わせて選択してください。

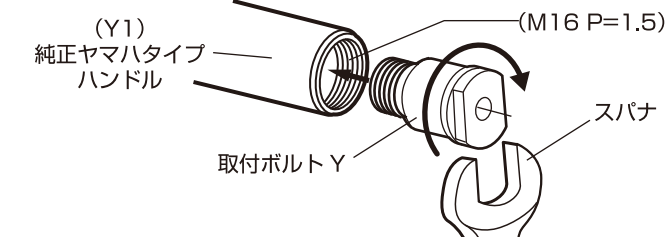
Y1 方式

①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

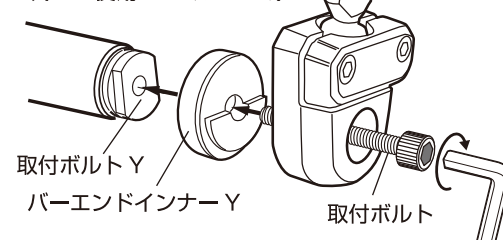
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※Y1タイプのバーエンドの取り外しに車両純正バーエンドに合った六角レンチを用意して取り外してください。
※Y1 取付具取り付けの際にスパナ(17mm)を使用しますのでご用意ください。

②ハンドルバーエンド内部に(M16 P=1.5)のネジが切られているかをご確認ください。

③Y1の取付ボルトY(M16 P=1.5)をハンドルバーエンド内部ネジ穴に合わせて回して入れ、スパナ(17mm)で固定してください。



④ハンドルに取付ボルトY(M16 P=1.5)を固定した後、バーエンドインナーYをミラー本体に取り付け、ハンドルバーエンド部に取り付けボルトを六角レンチ6mmでミラー本体が回転して落ちないくらいに仮取り付けをします。(取付ボルトM8×70mmは出荷時はH1取付具にセットされていますので外して使用してください。)



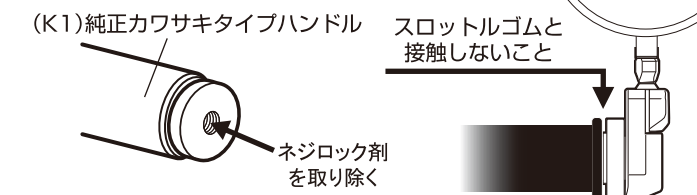
K1 方式

①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

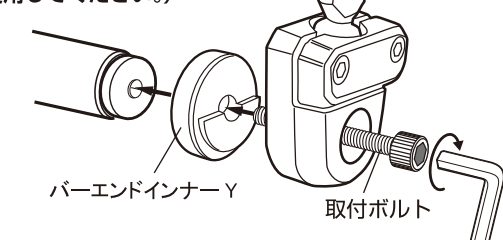
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※K1タイプのバーエンドはネジロック剤でボルトの固定が強い場合があります。車両が倒れないようしっかり固定し、インパクトドライバー等の専用工具で安全に取り外してください。

②ネジロック剤が多く残っているとバレンネオミラーの取り付けボルトが固着してしまう可能性がありますのでなるべく残らない様取り除いてください。

③ハンドル内から出ている凸部にバーエンドインナーYをあててスロットルと接触しないか確認してください。



④問題が無ければバーエンドインナーYをミラー本体に取り付け、ハンドルバーエンド部に取り付けボルトを六角レンチ6mmでミラー本体が回転して落ちないくらいに仮取り付けをします。(取付ボルトM8×70mmは出荷時はH1取付具にセットされていますので外して使用してください。)



5 アングルの調整方法 ※H1.Y1.K1 共通

①ハンドル取り付け角度の調整

ハンドル取り付け部の本体(バーエンドベース部)の前傾角度を決めて取り付けボルトで仮止めをしてください。

②ステーの角度調整

ステーを動かして角度を調整し、キャップボルト固定ください。

③ハウジングの向き調整

ハウジング部のキャップボルトでハウジングの向きを調整ください。

⚠ 確認事項

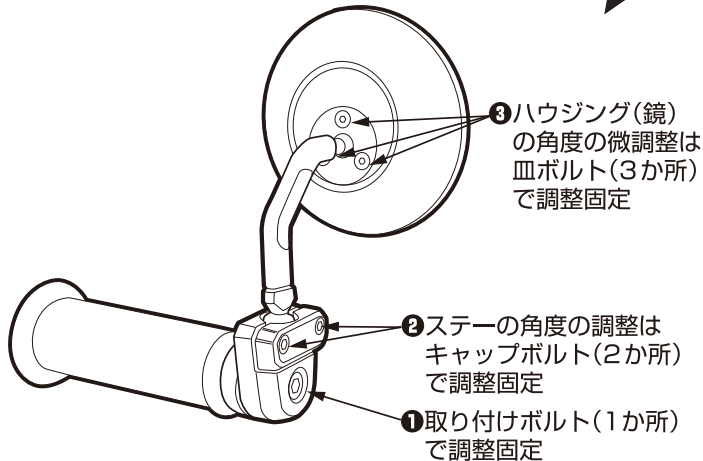
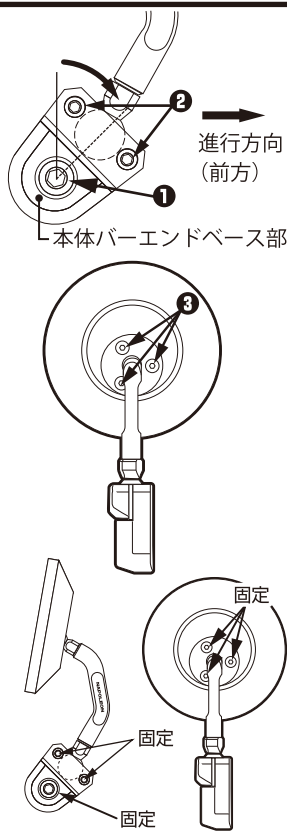
- 必ず乗車して、必要な後方視界が確保出来るか確認し、調整を行ってください。
- ハンドルを左右にゆっくり切ってミラーが車体に接触しないか確認ください。
- ブレーキとクラッチレバーを操作してレバーとミラーが接触したり、操作を阻害しない事を確認してください。
- スロットルの開閉で、ワイヤー等がミラー取り付け部と接触する等して、アクセルコントロールに影響が出ないか確認をしてください。

適切なアングルが決まるまで①～③の作業を繰り返して調整を行います。

④各ボルトの固定

問題なければ各ボルトを締めて、ミラーを確実に固定します。

最期に各部に異常が無い事を確認し、問題が無ければ取り付け完了です。



⚠ 注意

●ミラージョイント部固定ネジ締め付け時の注意
平行になる様にバランスよく均等に締め込んでください。過度な締め過ぎは故障や破損の原因となりますので絶対に行わないでください。

⑤取り付け終了後

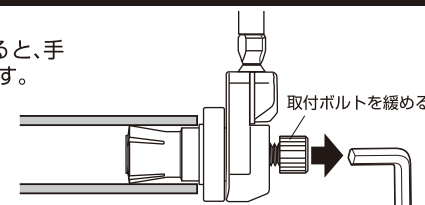
- 走行前には必ず異常が無い事を確認後、走行してください。
- 純正ミラーと位置が変わりますので慣れるまでは、特に注意して安全運転を心がけてください。
- 部品(特にネジ)がゆるむと危険な為、200km毎に各部緩んでないか確認を行うようにしてください。



6 本製品の取り外し方法

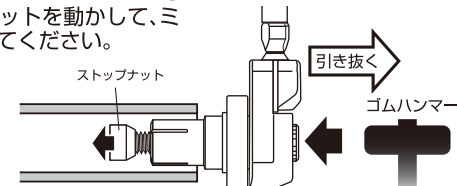
H1 の外し方

①取付ボルトを緩めると、手前に突き出して来ます。



(抜けない場合は)

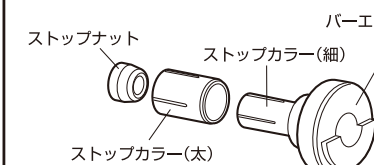
②突き出た取付ボルトをゴムハンマー等で叩いてストップナットを動かして、ミラー本体を引き抜いてください。



⚠ 注意

取り付けを行い外した H1 取り付け具は、使い切りの部品のため再利用が出来ません。再度装着する場合はあらかじめ H1 固定用部品をご購入頂き交換して装着してください。再利用するとハンドルから脱落しやすくなり、事故の原因となります。絶対に再利用しないでください。

⚠ 再使用不可パーツ

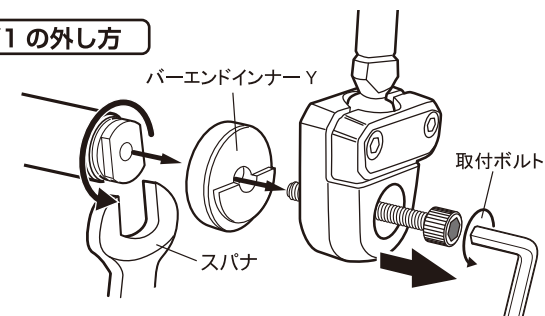


車両の乗り換え等による取り外し方法

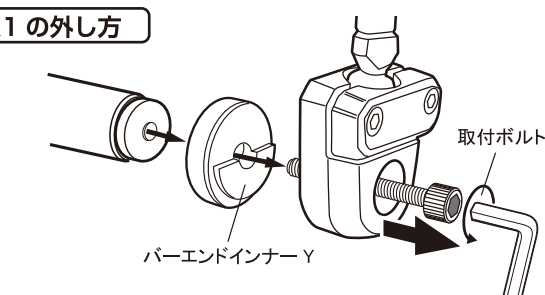
K1・Y1 の外し方

①装着時と逆の手順で取り外してください。

Y1 の外し方



K1 の外し方



TANAX タナックス株式会社

TEL : 04-7150-2450(月～金 9:00～18:00)
〒270-0151 千葉県流山市後平井 107-3

<http://www.tanax.co.jp>

※車両についてのご質問は製造メーカーにお問い合わせください。